

公共施設マネジメントの取り組み

将来世代に過度な負担を残さない、
持続可能なおサイフにするための取り組みを紹介します。

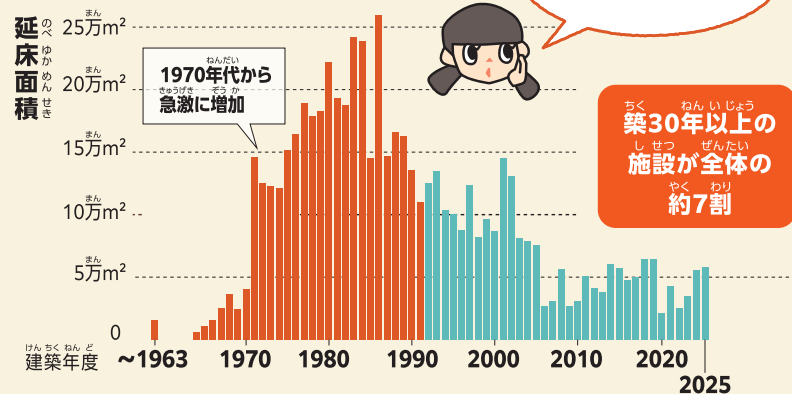
公共施設には、
学校などの建物や、
道路、橋、公園などがあるよ。



Q.公共施設マネジメントは、なぜ必要なの？

A1 これまで建設された公共施設が古くなっている

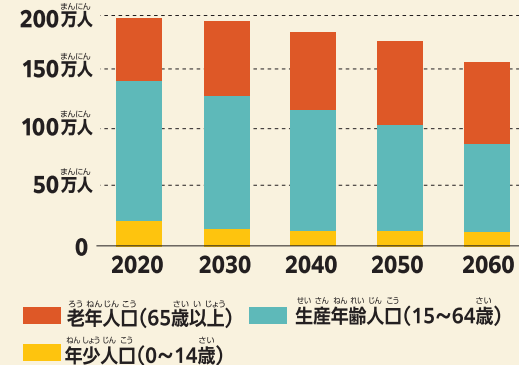
公共施設の築年別整備状況



古くなった公共施設の問題は、全国的なことなんだって。

A2 札幌市も人口減少と少子高齢化が進む

札幌の将来の人口を見てみよう



人が減っていったときのことを
今から考えておかなければ
いけないんだね。

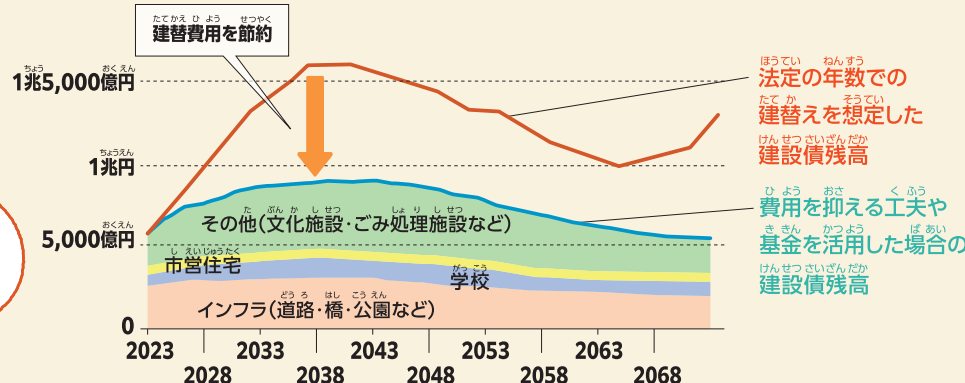
だから計画的に、より使いやすく、公共施設を考える。

公共施設マネジメントでは、以下のことに取り組みます。

- ① 施設が壊れて使えなくなる前に、しっかりと手入れをして長く使います。【**長寿命化**】
- ② 施設の建替時期を分散させて、支出時期のかたよりを減らします。【**平準化**】
- ③ 必要な機能を維持しながら、施設を一つにまとめたり、便利な場所に集めたりします。【**総量規模の適正化と機能維持**】



建設費残高の見通し



計画的な建替えをすると、かなり節約ができそうだね。

Q4.の答え→①②③すべて! 「どれも公共施設。橋や公園、図書館などもそうだね。」

歩いて暮らせるまちづくりへ

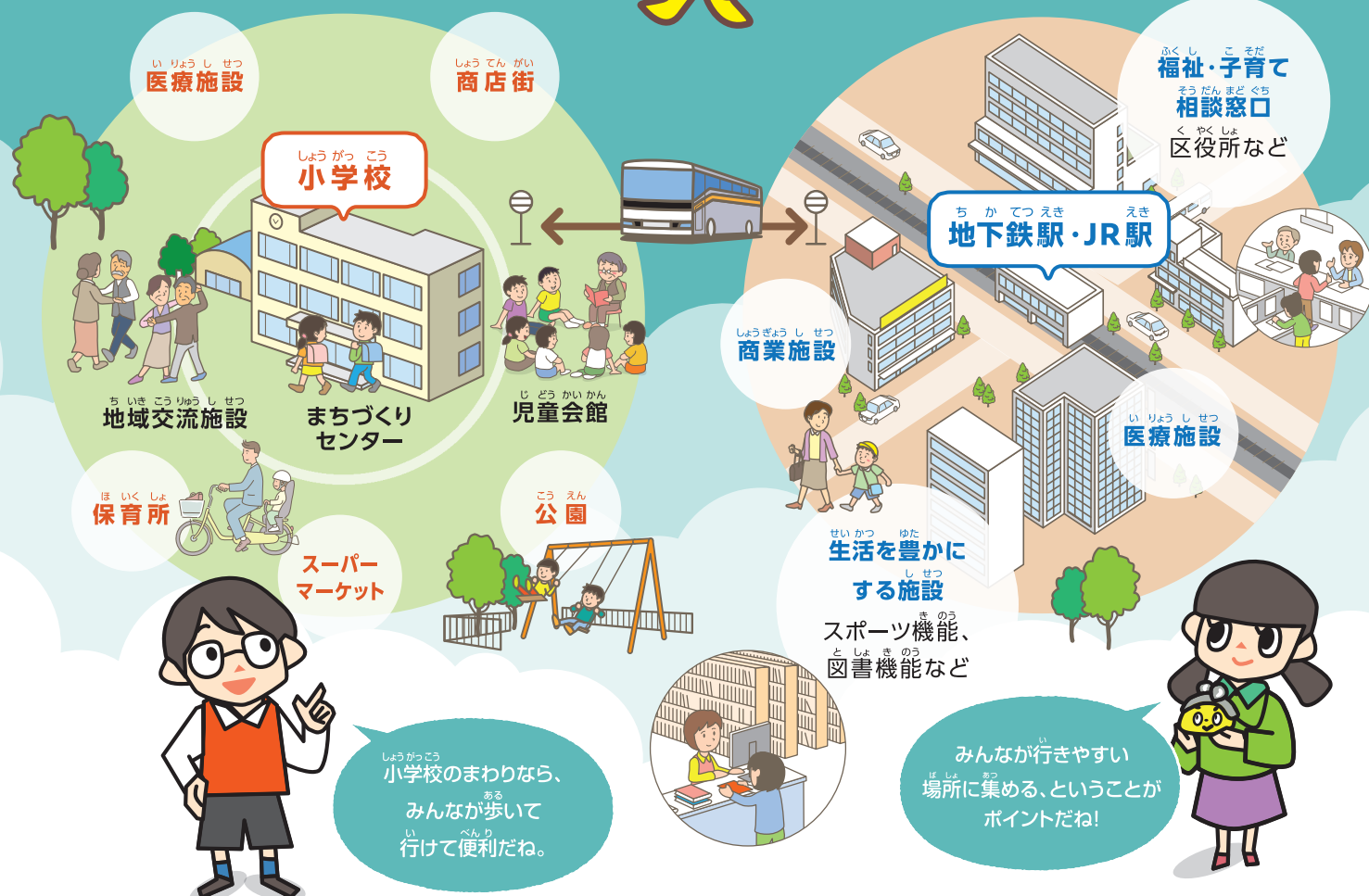
身近な地域に必要な機能は、歩いて行ける小学校などにまとめていくよ。
広い範囲で市民の生活を支える機能は、
主要な駅周辺などの行きやすい場所に集めるよ。

身近な地域

徒歩圏内の小学校区
小学校などの多機能化

主要な駅周辺

公共交通などで行きやすい場所
生活を支える高度な機能の集約化



小学校のまわりなら、
みんなが歩いて
行けて便利だね。

みんなが行きやすい
場所に集める、ということが
ポイントだね!

公共施設の老朽化は、全国的にも問題になっていて、いろいろな取り組みが行われているんだ。
札幌市もそれぞれの地域のことを考えながら、持続可能なまちづくりを進めていくよ。



クイズにチャレンジ!
答えは次のページにあるよ。

Q5.大雪や災害などのときに使える貯金は令和8年度予算ではいくら残っているでしょう?
①10億円 ②68億円 ③680億円